

## 解 答



- 問1 おとなしく、静かに遊びなさいということ。
- 問2 けんかで機嫌を悪くしている八っちゃんに頼みごとをしたら、よけいにへそを曲げるかもしれないと思ったから。
- 問3 「ウサギとカメ」の童話の「ウサギ」と「カメ」を作りたいのに、「ウサギ」の方が速そうでないとイメージに合わないから。
- 問4 目
- 問5 大変な事態にあわてふためきながら、自分の手には負えないので、早く主人に知らせなければならぬと考えている。
- 問6 自分は、具合の悪い八っちゃんのことと頭がいっぱいになり取り乱しているのに、そんな大変な事態にも何の影響も受けない場所があるとは思えなかったから。
- 問7 ぼくのしぐさの示していることが理解できず、こっけいに思ったが、ぼくの言葉や一生懸命な様子から、八っちゃんに何か大変なことが起きたのだと思い至ったから。
- 問8 お守りをしていながら八っちゃんを危険な目に合わせたことを人ごとのように伝えるばあやに腹を立てている。
- 問9 八っちゃんの具合が悪くなったのはばあやのせいのような気がしたし、水を持ってくるようお母さんから言いつかったのは自分だから。
- 問10 ぼくがたたんでやった「だまかし船」を大事にしているところに、八っちゃんのぼくを慕う気持ちを感じ、八っちゃんがいとおしく思われたから。
- 問11 八っちゃんを苦しめた碁石を恨めしく思い、また同じことが起こっては大変だと警戒する気持ち。
- 問12 ⑪では八っちゃんの容態への不安をぬぐいきれず緊張していたお母さんが、⑫では、不安の原因となっていた碁石が八っちゃんの体内から排出されたことで安心し、普段の優しさを取り戻していること。
- 問13 八っちゃんがすっかりよかったことと、八っちゃんにかまけていたお母さんが自分に優しく構ってくれることとに大きな喜びを感じている。



- ① 感激      ② 孝行      ③ 就職      ④ 至急  
⑤ 元祖      ⑥ 神聖      ⑦ 演技      ⑧ 尺八  
⑨ 遺言      ⑩ 分割      ⑪ 机上      ⑫ 弁舌  
⑬ こくもつ      ⑭ ただ〔ちに〕      ⑮ けいせい      ⑯ む〔す〕  
⑰ たいぐん      ⑱ あたた〔かい〕      ⑲ せいけつ      ⑳ あまくだ〔り〕